



# ワーク2

「おこづかい帳」を見て、1カ月を振り返ってみよう

①「買ってよかったもの」を書こう

②「買わなければよかったもの」を書こう

③「おこづかい帳」をつけて、気がついたことを書こう

.....

.....

## 番外編①

おうちの人に感想を書いてもらおう

.....

.....

## 番外編②

おうちの人とお金を使うときの約束を話し合おう

.....

.....

よく頑張ったね!これからも「おこづかい帳」を続けよう!



# 18歳で成人になる子どもたちの 保護者の方へ



キャッシュレス化が進み、子どもたちの身の回りにもプリペイドカードなど「見えないお金」が増えてきました。「見えないお金」は便利である反面、現金のようにお金が目に見えて減らないため、使った感覚が持ちにくいものです。

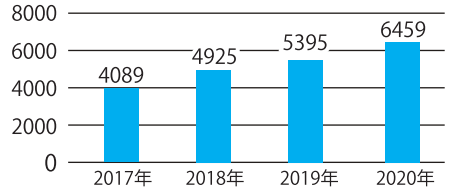
オンラインゲームの課金も「見えないお金」です。親のスマートフォンを使って高額な課金をしてしまったなどという相談が多く寄せられています(図1)。

こうした「見えないお金」は、数字で管理するしかありません。小学生のころから、おこづかい帳でお金の出入りを記録し、使い方を振り返り、次に活かす...という習慣をつけていくことが大切です。

2022年から18歳で成人として扱われるようになり、クレジットカードなどで借金もできるようになります。大学生は6割以上の方がキャッシュレス決済を利用しており(図2)、若い世代ほどキャッシュレス決済を利用するというデータもあります。

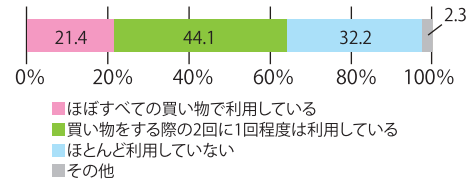
「見えないお金」を使いすぎることなく、上手に使いこなせる大人になるよう、今からおこづかい帳でお金を管理し、振り返る中でよりよいお金の使い方について考える機会を子どもにも与えたいものです。無駄遣いとは何かをともに考え、子どもの成長を温かく見守っていきましょう。

(図1) オンラインゲームに関する相談件数



(独立行政法人国民生活センター 2021年3月31日現在の相談件数をもとに作成)

(図2) 大学生のキャッシュレス決済の利用頻度



(消費者庁「大学生のキャッシュレス決済に関する調査分析」2020年をもとに作成)

